

## 企業・団体

### 兵庫県たつの市、セコム株式会社、株式会社チカク

## 事業

### 高齢者ゆるやかな見守り支援事業

## 事業区分 医療・介護・健康

実施時期（又は期間） 令和3年8月17日（火）～11月16日（火）

## 概要

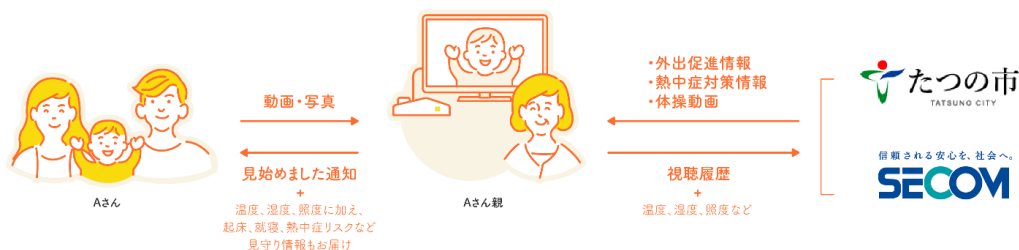
（株）チカク、セコム（株）と連携し、左記2社が開発した「まごチャンネル with SECOM」を活用し、高齢者の見守りに関する実証実験を開始（まごチャンネル with SECOM を使った自治体の実証実験は全国初）対象は、市外に家族が住む65歳以上の高齢者単身又は夫婦世帯10組（高齢者は市内に在住）実証実験で検証する内容は以下の3点。

- ①家族及び市から「まごチャンネル with SECOM」で呼びかけを行い、高齢者の外出意欲を高められるか。
- ②家族及び市から「まごチャンネル with SECOM」で呼びかけを行い、高齢者の熱中症予防対策を行えるか。
- ③「まごチャンネル with SECOM」で実家の熱中症予防に対して離れて暮らす家族の意識が高まるか。

### 【機器の特性】

- ①市外に住む家族がスマートフォンのアプリから写真や動画を送信すると実家のTVに写真や動画が配信→実家の親御さんが視聴すると、市外に住む家族に「見始めました」という通知が送信される。
- ②機器が実家の温度、湿度、照度を感知。部屋の温度の上昇や起床時間等を離れて暮らす家族に通知される。上記、2つの特性を生かし、離れて暮らす家族による「自助」の効果を高めることができるかを検証する。また、上記①のTVに写真や動画が配信される特性を生かし、市及びセコム株式会社が行政情報やおでかけスポットを配信し、外出意欲を高めることで高齢者のフレイル予防対策を行う。
- ②の特性を生かし、市も熱中症に関する情報を提供することで、高齢者の熱中症予防対策に効果があるかを検証する。

## イメージ図



## 効果・成果

現在、実証実験中であり、最終の成果は出ていないが、中間ヒアリングの結果、下記についての効果を確認した。

- ①外出促進効果 「実証実験期間中、60%の高齢者の外出意欲がまごチャンネルの配信動画により向上した。」
- ②熱中症予防効果 「実証実験期間中、60%の家族間で熱中症予防の声かけを実施した。」
- ③コミュニケーションの変化 「実証実験期間中、60%の家族間でコミュニケーション量が増加した。」
- ④配信コンテンツについて 「地域のおでかけ情報・健康体操が高評価だった。」
- ⑤見守りに関する反応 「全員が抵抗感を感じなかった。」
- ⑥その他 「地域高齢者の見守りに役立つ等の意見が聞かれた。」

## 担当部署

たつの市健康福祉部高年福祉課（兵庫県たつの市龍野町富永 1005 番地 1）

担当者：たつの市健康福祉部高年福祉課 谷本 恭平 Tel：0791-64-3152

e-mail:konenfukushi@city.tatsuno.lg.jp